

高等学校日语教材

日语古文入门

吴 侃 户部守[日] 编著

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语古文入门 / 吴侃, 户部守[日]编著. —大连: 大连理工大学出版社, 2000.8(2004.6重印)

(高等学校日语教材)

ISBN 7-5611-1752-3

I. 日… II. ①吴…②户… III. 日语—语法—古代
IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2000)第 17105 号

大连理工大学出版社出版

地址: 大连市凌水河 邮政编码: 116024

电话: 0411-84708842 传真: 0411-84701466 邮购: 0411-84707961

E-mail: dutp@dutp.cn URL: <http://www.dutp.cn>

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸: 140mm × 203mm 1/32 印张: 6 字数: 101 千字

印数: 3 001 ~ 5 000

2000 年 8 月第 1 版 2004 年 6 月第 2 次印刷

责任编辑: 王佳玉 宋锦绣 责任校对: 金 禾

封面设计: 孙宝福

定 价: 18.00 元

前 言

学习日语的人都需要学习一点日语古文,但是,大多苦于没有合适的教材。已有的“古典语法”类的书,因其要完整地记述日语古典语法,往往是从名词讲起,直至敬语,乃至一些各时代特有的用法。这是古典语法的正常写法,但却不适合只要学习一点日语古典常识的人使用。“古典语法”书与“古文选读”通常是分开编写的,这就使得学习者必须全面学习古典语法,再依靠所掌握的语法去阅读古文。除耗费较多时间、精力外,也增加了学习语法时的记忆负担。此外,一般的日语古典语法书中都不编入汉文训读的内容,而这一内容又是学习日语的中国人所需要的。

本书是日语古典语法的入门书,凡是学过现代日语、并掌握现代语法的人都可利用本书学习。

本书分为3大部分,即古典语法基础、古文读解和汉文训读。本书力图通过实际阅读来学会日语古典语法、达到读懂一些古文的目的。使用本书,可在相对较短时间内掌握有关基本知识,借助古语词典及本书语法附录

阅读理解日语古文或现代文中出现的古典语法现象,在通过本书的学习、完成入门目的后,如果要进一步学习、研究日本古典,可在此基础上进一步全面、系统地学习日语古典语法。

本书适合于大学日语专业3~4年级学习及社会各类想要学习一些日语古典基础的人使用。

本书基础语法及古文选读部分由吴侃编写,汉文训读部分由户部守编写。

因作者水平有限,难免会有一些不当之处,欢迎日语界同仁及各位读者批评指正。

编著者

2000.2

目 录

前言

为什么要学习日语古文	1
------------	---

1 语法基础

1.1 历史假名用法	4
1.2 活用词分类及活用	6
1.2.1 动词活用表	6
1.2.2 形容词活用表	7
1.2.3 形容动词活用表	7
1.3 主要助词	8
1.3.1 か	8
1.3.2 こそ	9
1.3.3 して	9
1.3.4 ぞ	10
1.3.5 で	10
1.3.6 ど	11
1.3.7 な…そ	11
1.3.8 なむ	12
1.3.9 ば	12

1.3.10	ばや	13
1.4	主要助动词	13
1.4.1	き	13
1.4.2	けり	14
1.4.3	つ・ぬ	15
1.4.4	たり・り	15
1.4.5	けむ(けん)	16
1.4.6	らむ(らん)	17
1.4.7	まし	18
1.4.8	べし	18
1.4.9	ず	19
1.4.10	じ	20
1.4.11	まじ	21
1.4.12	まほし	21
1.4.13	なり	22
1.4.14	たり	22
2 古文読解		
2.1	竹取物語	24
2.2	方丈記	28
2.3	枕草子	33
2.4	奥の細道	36
2.5	源氏物語	40
2.6	平家物語	46

2.7 伊勢物語	48
2.8 徒然草	53
2.9 今昔物語	57
2.10 宇治拾遺物語	60
2.11 更級日記	64
2.12 大鏡	67
2.13 雨月物語	70
2.14 土佐日記	73
2.15 和歌	77

3 汉文训读

3.1 符号及汉字读法	85
3.2 汉文及汉诗阅读	101
3.2.1 汉文	101
3.2.2 汉诗	113

附录

助动词一览表	132
--------------	-----

别册

- 一、古文读解的现代文翻译
- 二、汉文·汉诗直译文

为什么要学习日语古文

日本是一个历史悠久的民族,从语言上看,现代语和古文有很大的区别(这一点与一些西方国家、民族的语言有着天壤之别)。现代语是从古文演变而成的,许多古文的说法保留在现代语中,学习日语的人时常会碰到一些与古文有关的语言现象。一般性报刊文章中,特别是标题会见到下面一些说法:“犯罪の陰に女あり”、“行政改革に「待った」なし”、“会社員、殺害さる”、“教師たるものの責任”等等。为使不懂古典语法的人也能理解这些说法,一些现代语词典也收入了一部分上述“なし、あり、たる”等,但不可否认,仅仅依靠现代语词典,对这类古文遗留在现代语中的内容很难做到充分理解,更不用说自己灵活应用。一些谚语、惯用语中还使用了古典语法。如:“毒食わば皿まで、急がば回れ”等等。常有因不懂古典语法而误解惯用语的现象,如“情けは人のためならず”是“他人に情けをかけることは他人のためではなく、自分のためである”之意,有人理解为“他人に情けをかけることがその人のため(利益)にはならない”(“ならず”意为“ではない”,而非“ならない”)。一些书名、作品名

也有用古典语法的。如海明威的著名小说《丧钟为谁鸣》，日语名为「誰がために鐘は鳴る」，要懂得古典语法才能真正理解这句话。又如世界著名童话《睡美人》日文版译作「眠れる美女」，有的人就理解为“能睡的美女”，造成了天大的笑话。不仅翻译的作品，日本的作品名中也有用古典语法的。如《风雪黄昏》，原文是「風立ちぬ」。

此外，中日交流源远流长，日本的文字就是从中国传入的，而且，在一段历史时期内，日本的知识分子都积极学习、使用汉文，这一历史事实使得中日两国共同享有中国的古典。即使在现在，日本的文章中也会出现一些汉文、汉诗等，这就需要我们学习、掌握一些汉文、汉诗的训读法。尤其是学习日语的中国人在做翻译时，更难免要翻译一些引用的古汉语和汉诗，如“一览众山小”等等。在接待日本客人的致辞中，可能有下面的说法：“请允许我篡改一段中国的古诗，赠送日本友人‘日本友人如相问，一片冰心在玉壶’……。”，“值此‘春风又绿江南岸’的大好季节，在此迎接日本朋友……。”这类中文的翻译都需要汉文训读。好在这些内容并非十分难学，抽一点时间，下一点工夫，就可使自己的日语能力上一个新的台阶，使自己的翻译水平有一个飞跃性的提高。

除上述实用的侧面外，学习日语古文，进而阅读日本古典，可对日本文化，尤其是传统文化有更深层次的理

解,因此而从更深层次上理解现代日本社会、日本人及现代日语。

与现代语相比,日语古文一般文字简练、紧凑,阅读日语古典名著也是一种精神上的享受。

本书编入部分最基础的古典语法内容、精选部分日本古典名著及古汉语、汉诗,学习者可在学习历史假名用法、活用及最基础的助词、助动词后,主要通过实际阅读,参考文中的注释和本书的附录,学习日语古文基础,以达到入门的目的。

1 语法基础

1.1 历史假名用法

日语古文与现代文的假名使用不完全一样，古文中的假名用法称作“历史假名”（歴史的仮名遣い）。下面，先读一段古文，看一看它与现代文的不同。

春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは少しあかりて、紫だちたる雲の細くたなびきたる。夏は夜。月のころはさらなり。闇もなほほたるの多く飛びちがひたる。また、ただ一つ二つなど、ほのかにうち光りて行くもをかし。雨など降るもをかし。秋は夕暮れ。夕日のさして、山の端いと近うなりたるに、鳥の寝どころへ行くとて、三つ四つ、二つ三つなど飛び急ぐさへあはれなり。まいて、雁などのつらねたるが、いと小さく見ゆるはいとをかし。日入りはてて、風の音・虫の音^ねなど、はたいふべきにあらず。冬はつとめて。雪の降りた

るはいふべきにもあらず、霜のいと白きも、またさらでも、いと寒きに、火など急ぎおこして、炭もてわたるもいとつきづきし。昼になりて、ぬるくゆるびもていけば、火桶の火も、白く灰がちになりてわろし。

文章中画线部分是与现代语读法不同之处。读古文时的读法如下：

やうやうーようよう	山ぎはー山ぎわ
なほーなお	をかしーおかし
さへーさえ	あはれーあわれ
いふーいっーゆう	

历史假名的特殊读法如下：

①单词第一个假名以外的“は、ひ、ふ、へ、ほ”读“わ、い、う、え、お”。

②“あ、い、え、お”后续元音“う”时，发成长音，如：

アウーオー	ヤウーヨー
カウーコー	タマフータモー
イウーユー	ヒサシウーヒサシユー
エウーヨー	テウヅーチョーズ
テフーチャー	オウーオー
オウナーオーナ	オモフーオモー

③拗音“一ゃう”读“一ょう”，如：

ジャウージョウ シャウニン—ショウニン

④“くわ”读“か”，如：

クワシーカシ

当然，上述读法也有特殊情况。此外，在假名的使用上，尚存在“ち、じ”、“づ、ず”之别，“を”亦不仅仅做助词用。

1.2 活用词分类及活用

活用词因在句子中出现时往往伴随着一定的变化，所以，首先要弄清有哪些变化，以便在需要查词典时可将其还原。总的说来，古文的活用词比现代语略复杂一点。但各活用形的大部分用法与现代语大同小异，在此，只强调一点，即古文中连体形常常代替体言使用。对其他各活用形的用法不再一一解释。只要掌握了活用，就可在实际阅读时理解其具体用法。

1.2.1 动词活用表

活 用 类 型	基本形	词干	未然形	连用形	终止形	连体形	已然形	命令形	现代语 活用形
四段	おもふ	おも	は	ひ	ふ	ふ	へ	へ	五段
ナ行变格	しぬ	し	な	に	ぬ	ぬる	ぬれ	ね	五段
ラ行变格	あり	あ	ら	り	り	る	れ	れ	五段

(续表)

活用类型	基本形	词干	未然形	连用形	终止形	连体形	已然形	命令形	现代语活用形
下一段	ける	○	け	け	ける	ける	けれ	けよ	五段
下二段	うく	う	け	け	く	くる	くれ	けよ	下一段
上一段	みる	○	み	み	みる	みる	みれ	みよ	上一段
上二段	すぐ	す	ぎ	ぎ	ぐ	ぐる	ぐれ	ぎよ	上一段
カ行獮格	く	○	こ	き	く	くる	くれ	こよ	カ行獮格
サ行獮格	す	○	せ	し	す	する	すれ	せよ	サ行獮格

日语古典语法动词有上列9种活用。其中标明“○”的,是词干和词尾无法分开的词。

1.2.2 形容词活用表

活用类型	基本形	词干	未然形	连用形	终止形	连体形	已然形	命令形
ク活用	はやし	はや	く	く	し	き	けれ	
			から	かり		かる		かれ
シク活用	うつくし	うつく	しく	しく	し	しき	しけれ	
			しから	しかり		しかる		しかれ

1.2.3 形容动词活用表

活用类型	基本形	词干	未然形	连用形	终止形	连体形	已然形	命令形
ナリ活用	静かなり	静か	なら	なり	なり	なる	なれ	なれ
				に				
タリ活用	堂々たり	堂々	たら	たり	たり	たる	たれ	たれ
				と				

1.3 主要助词

大部分助词与现代语大体相同,也有的有微妙的差别。在此,只列出既常见又与现代语有不同之处,或有需要特别注意之处,以及仅按照现代语语法所不易类推的若干词。首先,要注意古典语法中的一个特殊现象——部分助词与后面用言(助动词)的呼应关系(係結=かかりむすび)。即文中使用了“ぞ、なむ、や、か”时,后面的用言必须以连体形结句,使用了“こそ”时,必须以已然形结句。

1.3.1 か

①[係助詞]

(1)疑問。……か。……だろうか。

いづれの山か天に近き/どの山が天に近いか

(2)反語。……だろうか、いや……ではない。

跡まで見る人ありとは、いかでか知らむ/ずっと
後まで見ている人がいるとは、どうして知ろう
か、知るはずはない

②[終助詞]

感動、詠嘆。……だなあ。……ことよ。

白露を玉にもぬける春の柳か/白露を玉として
貫き通している春の柳であることよ

1.3.2 こそ

①[係助詞]

強意。……こそ。……がなにより。(受ける活用語は已然形で結ぶ)

野分のわきの朝あしたこそ、をかしけれ/台風の翌朝はことに面白い

②[終助詞]

(連用形につく)他に対する願望。……てほしい……くれ。

わが思ふ吾子あこま真ま幸さきくありこそ/心から愛するわが子よ、しあわせであってくれ

③[間投助詞]

呼びかけ。

北殿こそ、聞き給ふや/北の御殿の旦那よ、聞いていらっしゃるか。

1.3.3 して

①[格助詞]

(1)手段、方法。……で。……でもって。

松の炭して岩に書きつけはべり/松の炭で岩に書きつけました

(2)動作の相手。……と。……で。

あまたして手おほせ、打ち伏せてしばりけり/

大勢で傷を負わせ、うつぶせにしてしばった。

(3)使役の対象。……に。……を使って。……に命じて。

かちとりして幣^{ぬさ}奉らするに……/船頭に命じて
幣を(神に)ささげさせる時に……

2 [接続助詞]

単純接続。……て。

事々なすことなくして、身は老いぬ/すべて成功
することがなくてわが身は老いてしまっ

1.3.4 ぞ

[係助詞]

強意(受ける活用語は連体形で結ぶ)、または文末
につき断定の意を加える。

文の詞^{ふみ} ^{ことば}などぞ、昔の反古^{ほうこ}どもはいみじき/手紙
の文句などは、今日残っている昔のほごに書か
れているのはすてきだ
いかなることのあるぞ/どんなことがあるのだ

1.3.5 で

[接続助詞]

(未然形につく)打消して接続する。……ないで。
……なくて。